



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月5日

上場会社名 遠州トラック株式会社
コード番号 9057 URL <https://www.enshu-truck.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金原 秀樹

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松尾 孝之

TEL 0538-42-1111

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	36,876	3.8	2,512	31.2	2,542	29.3	1,789	31.4
2024年3月期第3四半期	35,518	4.7	1,914	20.3	1,965	19.8	1,361	19.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,764百万円 (27.6%) 2024年3月期第3四半期 1,383百万円 (12.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	239.51	
2024年3月期第3四半期	182.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	39,655	22,606	57.0
2024年3月期	39,304	21,536	54.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 22,606百万円 2024年3月期 21,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		47.00		47.00	94.00
2025年3月期(予想)		47.00		47.00	94.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	6.5	3,100	18.5	3,100	15.7	2,100	2.6	281.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	7,546,000 株	2024年3月期	7,546,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2025年3月期3Q	75,312 株	2024年3月期	78,147 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	7,469,554 株	2024年3月期3Q	7,466,534 株
------------	-------------	------------	-------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の営業収益(売上高)は、インターネット通販向け輸送業務の伸長、2023年10月に竣工した袋井市の大型倉庫が期初から寄与したことなどから、368億76百万円(前年同期比3.8%増)となりました。

利益面におきましては、人件費、外注費や減価償却費等が増加したものの、運行効率の改善に努め、価格転嫁が徐々に進み始めたことや、前期に取得した物流施設の一時取得費用が減少し、営業利益は25億12百万円(前年同期比31.2%増)、経常利益は25億42百万円(前年同期比29.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億89百万円(前年同期比31.4%増)となりました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりです。

物流事業の営業収益は367億64百万円(前年同期比4.1%増)となりました。その内訳は、輸送部門が273億68百万円(前年同期比4.0%増)、倉庫部門が93億95百万円(前年同期比4.5%増)となりました。

その他(不動産事業等)は1億12百万円(前年同期比43.5%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は127億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億60百万円増加しました。これは主に現金及び預金が9億62百万円増加したことによるものであります。固定資産は269億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億10百万円減少しました。これは主に無形固定資産が1億16百万円増加したものの、有形固定資産が4億85百万円、投資その他の資産が2億40百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は396億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億50百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は83億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億55百万円増加しました。これは主にその他に含めて表示している未払金が2億38百万円減少したものの、未払法人税等が3億9百万円、その他に含めて表示している未払消費税等が5億97百万円増加したことによるものであります。固定負債は86億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億76百万円減少しました。これは主に長期借入金が13億20百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は170億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億20百万円減少しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は226億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億70百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益17億89百万円及び剰余金の配当7億2百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は57.0%(前連結会計年度末は54.8%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は67億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億62百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は34億62百万円（前年同期比19億28百万円増）となりました。主な増加は、税金等調整前四半期純利益25億84百万円、減価償却費8億73百万円、未払消費税等の増加5億97百万円、固定資産圧縮損2億62百万円、未収消費税等の減少1億74百万円であり、主な減少は、法人税等の支払額4億73百万円、補助金収入3億8百万円、売上債権の増加2億9百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は3億69百万円（前年同期比28億31百万円減）となりました。これは主に補助金の受取額3億8百万円、保険積立金の解約による収入2億14百万円に対し、有形固定資産の取得による支出5億14百万円、無形固定資産の取得による支出4億11百万円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は21億30百万円（前年同期は32億32百万円の獲得）となりました。これは主に長期借入れによる収入2億円に対し、長期借入金の返済による支出9億5百万円、配当金の支払額7億2百万円及び短期借入金の純減少額6億95百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては2024年5月10日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,756	6,719
受取手形及び営業未収入金	5,208	5,446
電子記録債権	256	227
販売用不動産	19	19
仕掛販売用不動産	—	0
その他	525	313
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	11,765	12,725
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,699	10,113
機械装置及び運搬具（純額）	396	415
土地	12,874	12,871
リース資産（純額）	241	206
建設仮勘定	21	131
その他（純額）	201	210
有形固定資産合計	24,434	23,949
無形固定資産	938	1,054
投資その他の資産		
投資有価証券	397	363
繰延税金資産	352	362
その他	1,416	1,199
投資その他の資産合計	2,166	1,925
固定資産合計	27,539	26,929
資産合計	39,304	39,655

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,421	3,379
電子記録債務	400	429
短期借入金	2,088	2,008
未払法人税等	198	508
賞与引当金	271	105
設備関係電子記録債務	332	293
その他	1,000	1,645
流動負債合計	7,713	8,369
固定負債		
長期借入金	9,006	7,686
退職給付に係る負債	659	675
資産除去債務	90	91
その他	299	225
固定負債合計	10,055	8,679
負債合計	17,768	17,048
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,098	1,104
利益剰余金	19,040	20,127
自己株式	△55	△53
株主資本合計	21,368	22,462
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165	141
退職給付に係る調整累計額	1	2
その他の包括利益累計額合計	167	143
純資産合計	21,536	22,606
負債純資産合計	39,304	39,655

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業収益	35,518	36,876
営業原価	32,702	33,452
営業総利益	2,816	3,423
販売費及び一般管理費	901	911
営業利益	1,914	2,512
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	8
受取保険金	28	0
補助金収入	15	7
受取補償金	26	0
保険解約返戻金	18	39
保険配当金	1	13
違約金収入	—	1
その他	13	18
営業外収益合計	110	89
営業外費用		
支払利息	56	54
違約金	0	2
その他	2	2
営業外費用合計	59	59
経常利益	1,965	2,542
特別利益		
固定資産売却益	4	4
投資有価証券売却益	0	—
補助金収入	53	308
特別利益合計	57	313
特別損失		
固定資産除却損	23	9
固定資産圧縮損	48	262
会員権評価損	1	—
特別損失合計	72	271
税金等調整前四半期純利益	1,950	2,584
法人税等	589	795
四半期純利益	1,361	1,789
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,361	1,789

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,361	1,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	△24
退職給付に係る調整額	2	0
その他の包括利益合計	21	△24
四半期包括利益	1,383	1,764
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,383	1,764

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,950	2,584
減価償却費	669	873
支払利息	56	54
固定資産圧縮損	48	262
有形固定資産売却損益 (△は益)	△4	△4
有形固定資産除却損	23	7
補助金収入	△53	△308
売上債権の増減額 (△は増加)	△578	△209
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△221	174
仕入債務の増減額 (△は減少)	463	△12
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△88	597
その他	274	△36
小計	2,539	3,982
利息及び配当金の受取額	6	8
利息の支払額	△60	△54
法人税等の支払額	△952	△473
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,533	3,462
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,997	△514
有形固定資産の売却による収入	4	6
無形固定資産の取得による支出	△310	△411
保険積立金の解約による収入	55	214
補助金の受取額	53	308
その他	△5	27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,200	△369
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	165	△695
長期借入れによる収入	5,410	200
長期借入金の返済による支出	△1,612	△905
配当金の支払額	△701	△702
その他	△28	△28
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,232	△2,130
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,565	962
現金及び現金同等物の期首残高	5,396	5,756
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,961	6,719

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	物流事業				
営業収益					
外部顧客への営業収益	35,320	198	35,518	—	35,518
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—
計	35,320	198	35,518	—	35,518
セグメント利益	2,596	77	2,673	△759	1,914

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△759百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△759百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	物流事業				
営業収益					
外部顧客への営業収益	36,764	112	36,876	—	36,876
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—
計	36,764	112	36,876	—	36,876
セグメント利益	3,225	55	3,280	△768	2,512

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△768百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△768百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。